ま学 す期 が 無 感事 謝終 ļ 了

助

校訓

向学

自主

敬愛

の気持ちで一杯に はもとより、 はもとより、 が無事終了した が無事終了した が無事とより、 はもとより、 はもとより、 が無度一学期の ではなった。 生徒・職員全員が無事計 とより、学校に関係 の気持ちで一杯です。 の気持ちで一杯です。 の気持ちで一杯です。 の気持ちでは、 の気持ちでは、 のの、 この夏休みを にとりましては、 誠に嬉 無年様地 事度に域 の教育なるない。)ます。 感関職に校計 謝係員嬉長画 計 て営いい局 ŋ 協そいそ高

日四 るのが適切からましてはじ ご て営す生い繕

た。そしてその たちに とがで、なにす なにがし で、様々で、様々 の全てが、 きまししかの

学のいれなりが、P戸がなりに活りに活りに活りに活りに活りに活りに活りに活りに活りに活りたける。 理 解と 協保さ動ながかない。 は者 そ のな T

協力を得られました。あそれらの方々の温かい御いろいろな行事のたびにそれに学校応援団の皆様、高江一日クラブの皆様、 テ け ま とな ロクラブの: -協議会のは ŋ 様、 あ御に しと と と さ と さ よ さ 、 う あると信

営繕も計画的に進められいろいろと便宜を図っていろいろと便宜を図って局のほうでも、本校にはららに、薩摩川内市当りがとうございました。 、ます。

り学多そび族を校くして スでは「ステイクホ スでは「ステイクホルダーりをもつ人々)をイギリ学校となにがしかの関わるくの人々(もちろん、 0) です。 て、 学校や て、学校を取り巻くの錬磨がなされます。です。家族の中で「学 は職 員 言が わ毎 ば日 を 家過

といった意味といった意味 日本では企業用語た。(ステイクホル ると れ関本で係で という風に教わりましいった意味で遣っていっです。「運命共同体」をHolder」と呼ぶのだ は企業E 、ます。) の意でに グダー 年「 遣利

た課題を計画験するのと同

化

さ

済提ま出

はまでに

 λ

はわ、ら

ような

験な休すい業生

い様々な体験活動業は、学校生活で生徒にとりまして

と同様、 学校生活で

性の 学校

平成26年7月号

こ歯 済の はまそう! は 休 H 中

対は、大学のでは、は、大学のでは、 休業中に できるができるが、 せだ出果

す。 い療 提た か 《出してくぎ: 治療し を 今 っ 特 年も、 ž た生徒 に ij 世 虫 お て 歯 この は くだささ が 61 見 ま

薩摩川内市立高江中学校 〒895-0131 薩摩川内市

高江町654番地1 Tel 0996-27-2003 Fax 0996-27-2065

以めて感謝することでは、実に恵まれているたういう意味で、本杯 で る校 を提供しております。 本校生徒は全員部活動 体制で、卓球に励んでい 生徒が集う機会を活用し、 部活動開始前に学習会を ます。そこで、部活動で を行み 提い中本 開放について学習の場としての学校 `の校 生平 で 徒 日は、 は、学校明の学習 知らせ す。習開

じて

1

ま

まの験教地期 ね活育域休夏 でに業休 ら動 できないなから をさせ ることをそ い返来が つに 様 لح し て

スをしようというので地域での生活のアドを活用して、学習会を活用して、学習会をはいますが のい生 いもこの長期4 - 生活習慣が: - 上がし、学知 そこで、 をしようというのです。 域での生活のアドバイ すると同時に、家庭・ 活用して、学習会を開 佐が学校に集合する機 でか 培し、 全員 休 崩た 業 部 来中です。一 活 や則 動 す正 で

場 を 休 支援をお願いましては、な保護者のお よの日休 う課をみそ に題設中の ず。 審 手をけのた Ļ クリ 立 Ŧī. そ皆 てを 生回に、 しま 御の様 アー 徒の c講じてい 一できる う年は夏 協旨に 両に 力十お と分か 御にれ

の放夏

付きしょう。 ·車

で人はまん 息捕被た

重動を経 て長期 被の伴ま の没 て、 る地色の無川からでた、五七し、の事や量々再設内らでた、五七し、の事不の考開や港のす増昨分時ま毎風件審増え問川か動。え年に三し朝潮が事加ら題内らき今て度か十たので多 通報しいる。 ま ま審増え問川か動。 ・車加ら題内らき今 主案から

でする。

期日までにきちんと提計画的に課題を消化し、

毎

E

必ず家の手伝

五

ょ

きちんとなる疾病

報病

両に

いと害小

① 々 な生 2 4 夢々 日願様 かどうすれる 力決 周 がする 生前 囲 き向 0 きた

① 大学力向上」という。 ② 大学力」を、 では、 をはい。私が生徒に、 をない。私が生徒に、 をない。私がとは、、 をののののがとは、、 をのののののがとない。 をのののがどまたがに自動を表した。 をのののがどまたがには、 をののののがどまたがには、 をのののがどまたがになるがどまた。 をのののがどまたが、 をできたがになるがどまた。 をできためには、 をできたがには、 をできたがには、 をできたがになるがとまた。 をできたがになるがとまた。 をできたがになるがとまた。 をできたがになるがとまた。 をできたがになるが、といる。 をできたがになるが、といる。 をできたが、といる。 をできたが、 **カ**なテき 」いスの には捉私さいと言 へかが を を すれる で たとき、 様 むえはつ て単た

年の夏休みの

をする。 本 家族や知人と元気の 大 虫歯を始めとする。 ちをする。 もをする。 もをする。 をかりまるを 、元気に成長し有意義な夏休 迎えることを に成長し した姿でニ 願

る。 そう

て **いい** う**く**

ティ

に

カ

のことで

あ

則 正

し

毎日を過ご

題をもつにめの試

て長練

、過ごして、

ては

小中一貫教育(1学期)報告!

◆授業交流「理科」の取組

4日(金)に峰山小の宇治野先生、7日(月)に は髙田先生においでいただき, 中学校の大重先生と 一緒にTT(ティームティーチング)の形態で中学 校理科の授業を行いました。2回とも授業の導入段 階で,小学校の学習を想起させ,復習する活動を入 れています。生徒は、小学校の時の学習が今の学習 につながっていることを実感しながら, 授業を受け ることが出来ているようです。この形をベースにし た研究を今後も推進していきます。





◆中期「高江不思議発見!」の取組

小中合同で取り組んでいる中期「ふるさと・コミ

ュニケーション科」は, 今年度は高江の「自然」 について調べ学習を行 います。現在調べる場 所ごとに、4つのグル ープに分かれ、調べる 内容や調べる方法を話 し合っています。



生徒を対象とした 「普通救命救急護習」

1日(火)に峰山コ ミセンで行いました。 薩摩川内市消防局の方 々に御指導いただき, 心肺蘇生法やAEDの 使用法等について学ぶ ことができました。非 常事態に遭遇した際の



対応の仕方について、参加した生徒や職員は、皆真 剣な態度で学ぶことができました。

学校保健委員会

2日(水)に、学校医の森園病院副理事長である 江畑浩之先生と管理栄養士の西明子先生をお招きし, 講話をしていただきました。救急医療の現状や対応, 成長期のカルシウム摂取等の説明を受け、改めて健

康について考えるこ とができました。





1 学期授業参観・PTA









2日(水)に行いました。授業参観では、親子 で参加する教科もありました。PTAでは、各学 年で学期の反省をしたり, 夏休みの過ごし方を話 し合ったりしました。学校保健委員会と合わせて 保護者の出席率も高く実りの多い一日だったので はないでしょうか。御協力有り難うございました。

県大会(卓球) の日程のお知らせ

7月 23日(水)男子団体戦 24日(木)男子個人戦

場所:松元平野岡体育館

時間:未定

※ ぜひ,熱い応援をお願いいたします!





終業式の日に「県大会出場推戴式」を行い ました。一つでも上をめざしてがんばろう!

今年の夏も,熱中症には注意です!!

チェック 4 項目 ① 気温

(2)湿度

③風が弱い ④急に暑くなる

※ 2,3年生職場体験学習,薩摩川内元気塾は 次号で紹介します。

8月の主な行事予定

| 日 | 曜 | 学 校 行 事 等 |
|----|---|------------------------------------|
| 1 | 金 | 出校日、薩摩川内いじめのない学校づくりの日、日中スポーツ等交流結団式 |
| 2 | 土 | 日中スポーツ等交流(~6) |
| 7 | 木 | 中学校生徒会連絡会キャンプ(~8) |
| 15 | 金 | 高江ふるさと夏祭り |
| 21 | 木 | 出校日 |
| 24 | 日 | 第4回県ジュニア夢プラン卓球大会 |
| 26 | 水 | 鶴翔高一日体験入学 |